



日本 ALS 協会新潟県支部

講演会



元日に発生した能登半島地震を経験し、難病患者にとって災害の備えの重要性や防災への取り組みの必要性を改めて感じたところです。そこで、岩手県で減災活動に取り組んでおられる講師より大規模災害時での活動をお聞きし、会員の防災意識を高め、実効性のある防災対策に繋げていきたいと思っています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

講演

『在宅医療患者を災害から守るために今できること』

～東日本大震災から能登半島地震までの災害支援を通じて～

講師 笠井 健 氏（北良株式会社 社長）

プロフィール



1974年 岩手県北上市生まれ 1998年筑波大学第三学群情報学類卒
外資系IT企業のシステムエンジニアとして勤務後

2003年 岩手県に北良株式会社入社

2011年より 代表取締役役に就任。

東日本大震災で被災した医療機関や在宅医療患者の災害支援を経験し、「災害に強い社会を創る」をテーマに「医療と防災のヒトづくり・モノづくりプロジェクト」を推進。

在宅医療患者や被災地への支援を通じてさまざまな防災システム・機器の開発人材の育成を行い、災害に強い地域づくりを自治体と協力して進めている。

開催日時

令和6年7月28日（日）13:30～14:40

会場

新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室

申込

7月12日までに下記問い合わせ先に電話・fax・mailでお申し込みをお願いします。また、zoomでの視聴をご希望の方は右記二次元コードでの申し込みになります。

問合せ

日本 ALS 協会新潟県支部

〒950-2001 新潟市西区浦山 2-1-317 tel/fax025-211-6686

Mail : happy-pontuku@vega.ocn.ne.jp

